

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

戸建ての住宅地として開発され、同時期に入居された世代が一斉に高齢化している。住民同士の支え合いの仕組みづくりや地域行事を大切にする地域特性もあるが、担い手の高齢化、固定化がみられ、担い手不足の問題が深刻化している。一方、斜面地の開発や、戸建て住宅の世代交代、相鉄線のJR乗り込みによる西谷駅の利便性の向上も影響し、少しずつ若い世代の流入も見られ地縁の薄い世帯も徐々に増加してきている。多世代交流を促し、地域の活性化が求められている。

☐ 今年度の重点的な取組

新規  
継続

—具体的な取組内容—

- ケアプラザでの活動や地域活動等に認知症の方が参加しやすくなるよう、認知症の方へちょっとした支援を行うチームオレンジメンバーを地域に増やす。
- 地域ケアプラザで活動する登録団体の参加者や担い手を増やすための事業や企画を実施し、サークルの活動継続・活性化を後方支援する。
- 地域の活動、サービス等のインフォーマル資源を把握し、得た情報を見える化し、居宅介護支援事業所のケアマネジャーや地域関係者等との共有に努める。
- 地域ケアプラザ登録団体の福祉保健活動や地域ケアプラザの登録ボランティア、地域ケアプラザが関わるネットワーク（支え合い連絡会など）参加事業所等と地域ニーズとのマッチングを行う事で、地域活動を周知し参加・支援につなげる。
- 地域福祉保健計画の推進、将来の地域活動の担い手となる人材発掘のため、地域とともに地域ニーズや地域活動やボランティアへの参加意向がある住民を把握する取り組み、子育て世代・家族向け自主事業を企画実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

よこほまシニアボランティアポイント事業と運動させ、認知症当事者や家族を含めたチームオレンジ活動を行うボランティアを増やし、白根カーニバル出店の企画〜当日運営・オレンジウォーク・オレンジガーデンなどの事業を実施。認知症になっても安心して暮らせる町白根の周知、認知症当事者の地域活動への参加を支援する動きにつながった。旭区・みなくする主催のサークル見学会への参加を登録団へ提案し16サークルが参加。登録団体の発表の場として、当ケアプラザで音楽サロン4回・文化祭2日間を開催。地域行事・施設事業所・サロン活動等へ登録団体の活動をつなげた。これらの取り組みを通して、登録団体の活動継続・活性化を図った。老人会との関係強化を図る、地域の活動へ積極的に顔を出す、エリア内の小中学校PTAとの連携を図る、等の取り組みを通じて地域の活動や資源の新たな把握を行った。得た情報を含めた「見守りにつながる活動」を一覧表に整理して見える化し、地域関係者等との会議で共有した。登録団体の福祉保健活動の場として、地域行事・施設事業所・サロン活動等へ登録団体の活動をつなげた。公園愛護会等の活動や地域行事の準備片付けなど地域の活動を、福祉保健活動の場として周知し参加コーディネートすることで、地域支援にもつなげることができた。子育て世代・家族向けの自主事業参加者へ地域行事の手伝いを提案する、小学生対象の事業に中高生ボランティアを募集する、障がいを持つ方に地域活動の場へボランティア参加のコーディネート等を行い、若い世代の地域行事等での活動やボランティア活動への参加につなげることができた。

☐ 区からのコメント

・チームオレンジ等地域支援の様々な取組について、ケアプラザとしての目的・方針が明確であり、5職種・所長全体で取り組まれています。引き続き、ケアプラザ内の「連携」や取組実施の「目的」を大切に、取り組んでいただければと思います。  
・子どもや親子、特に未就園児へのアプローチが課題とお話もありました。来年度以降、つながっていない世代への広報・周知やニーズ把握の方法についてもご検討いただければと思います。  
・引き続き安定的な施設運営を行うため、職員を人的資本と捉え、所長のリーダーシップのもと、相談体制の整備や人材育成の取組を進め、職員一人ひとりが働きやすい職場環境の更なる改善に努めてください。

# 令和6年度横浜市白根地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	福祉サービスご利用に関しては、複数のパンフレットやインターネットを利用して事業所選択への支援を行う。ケアマネジャーの事業所選択に際しては、旭区から提供される居宅介護支援事業者空き情報を提示し、本人、家族の希望に沿った選択が出来るよう助言していく。	個人情報保護、コンプライアンス、ヒヤリハット、事故防止に関する研修を全職員を対象に実施する。正職員、準職員の別なくコンプライアンス遵守した業務遂行を促す。
実績	福祉サービスご利用に関しては、複数のパンフレットやインターネットを利用して事業所選択への支援を実施。ケアマネジャーの事業所選択に際しては、旭区から提供される居宅介護支援事業者空き情報を提示し、本人、家族の希望に沿った選択が出来るよう助言した。	準職員を含め個人情報保護研修を実施。正職員、準職員の別なく職員全体研修に事故防止ヒヤリハット研修、コンプライアンス研修を実施。ヒヤリハット報告書、事故報告書を適切に作成し、振り返りと共有を実施した。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要介護状態に至らず暮らし続けられるよう目標を立てて介護予防支援計画を作成する。	住み慣れた地域、ご自宅での生活を安心して継続できるように、ご利用者様やご家族様の意向に沿いながら、適切な自立支援志向型のケアプランを作成する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	地域包括支援センター職員:常勤3名	介護支援専門員:常勤4名(専従3名、管理者兼務1名)
契約者数	193	144

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市白根地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,984,832	55,140	20,039,972	19,196,016	843,956	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	79,944		79,944	41,523	38,421	
雑入	26,430	0	26,430	21,870	4,560	
印刷代	26,430		26,430	21,870	4,560	コピー代
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	39,811		39,811		39,811	
収入合計	20,131,017	55,140	20,186,157	19,259,409	926,748	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,082,643	0	14,082,643	10,291,883	3,790,760	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
本俸	11,341,855		11,341,855	9,153,792	2,188,063	
社会保険料	1,466,431		1,466,431	1,045,272	421,159	
手当計	1,200,000		1,200,000	11,331	1,188,669	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	68,794		68,794	81,488	△ 12,694	
その他	5,563		5,563	0	5,563	
事務費	1,900,000	0	1,900,000	1,351,817	548,183	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません →公共交通機関交通費、ガソリン代
旅費	11,196		11,196	14,222	△ 3,026	事務用品、消火器具、他
消耗品費	315,812		315,812	152,125	163,687	運営協議会経費
会議随いつ			0	8,694	△ 8,694	複合機カウンツ料金
印刷製本費	271,467		271,467	305,277	△ 33,810	電話代、切手代
通信費	899,436		899,436	605,081	294,355	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	101,640	△ 101,640	パソコン(単価10万円未満)、ホームプロジェクト
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	36,540		36,540	32,745	3,795	賠償保険料
職員等研修費	6,514		6,514	1,250	5,264	職員研修参加費
振込手数料	687		687	0	687	銀行振込手数料
リース料	58,380		58,380	18,399	39,981	PCケース、玄関マット 他
手数料	24,066		24,066	18,336	5,730	廃棄処分手数料
地域協力費	12,666		12,666	12,666	0	社会福祉協議会会費、在宅サービス協会会費
その他	263,236		263,236	81,382	181,854	自動車保険料、車両修繕費、印紙代、文書保管料
事業費	250,000	0	250,000	120,269	129,731	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000	120,269	129,731	
その他			0		0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検			0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0	0	0	
管理費	3,318,000	0	3,318,000	2,057,261	1,260,739	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
光熱水費	1,687,739		1,687,739	1,110,214	577,525	
清掃費	767,277		767,277	422,906	344,371	
機械整備費	98,252		98,252	98,252	0	
設備保全費	480,701	0	480,701	425,889	54,812	
空調衛生設備保守	162,970		162,970	112,970	50,000	
消防設備保守	77,420		77,420	96,538	△ 19,118	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守	26,070		26,070	26,070	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	214,241		214,241	190,311	23,930	
共益費			0	0	0	
その他	284,031		284,031	0	284,031	
修繕費	474,000		474,000	401,044	72,956	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	106,374		106,374		106,374	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
支出合計	20,131,017	0	20,131,017	14,222,274	5,908,743	
差引	0	55,140	55,140	5,037,135	△ 4,981,995	

自主事業費 収入	79,944	0	79,944	41,523	38,421	
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	120,269	129,731	
自主事業 収支	△ 170,056	0	△ 170,056	△ 78,746	△ 91,310	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市白根地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,855,444	0	24,855,444	24,731,050	124,394	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,836,349	5,836,349	11,672,698	5,836,349	5,836,349	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000	0	300,000	300,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	19,751		19,751	19,623	128	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	34,957		34,957	19,622	15,335	
雑入	16,000	0	16,000	16,000	0	
印刷代	16,000		16,000		16,000	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	16,000	△ 16,000	実習生受け入れ謝礼
その他			0		0	
収入合計	31,216,501	5,836,349	37,052,850	31,076,644	5,976,206	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,203,793	0	27,203,793	23,717,835	3,485,958	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
本俸	17,929,469		17,929,469	16,828,081	1,101,388	
社会保険料	3,533,745		3,533,745	2,720,065	813,680	
手当計	5,400,000		5,400,000	293,944	5,106,056	
健康診断費	12,573		12,573	17,853	△ 5,280	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	311,319		311,319	341,452	△ 30,133	
その他	16,687		16,687	3,516,440	△ 3,499,753	
事務費	1,400,000	0	1,400,000	1,030,038	369,962	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
旅費	45,220		45,220	81,296	△ 36,076	公共交通機関交通費、ガソリン代
消耗品費	264,266		264,266	116,374	147,892	事務用品、消火器具、他
会議賄い費			0	941	△ 941	運営協議会経費
印刷製本費	142,903		142,903	159,908	△ 17,005	複合機カウント料金
通信費	386,984		386,984	240,860	146,124	電話代、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	102,750	△ 102,750	パソコン(単価10万円未満)、ホームプロジェクト
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	9,713		9,713	8,704	1,009	賠償保険料
職員等研修費	9,110		9,110	2,500	6,610	職員研修参加費
振込手数料	88		88	0	88	銀行振込手数料
リース料	52,715		52,715	7,821	44,894	PCリース・玄関マット 他
手数料	12,605		12,605	11,804	801	廃棄処分手数料
地域協力費	32,666		32,666	32,666	0	社会福祉協議会会費、在宅サービス協会会費他
その他	443,730		443,730	264,414	179,316	自動車保険料、車両修繕費、印紙代、文書保管料
事業費	1,534,000	0	1,534,000	1,054,040	479,960	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000	21,098	128,902	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	152,330	1,670	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	56,212	243,788	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	299,400	600	
その他			0		0	
管理費	882,000	0	882,000	547,172	334,828	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
光熱水費	451,430		451,430	295,119	156,311	
清掃費	200,023		200,023	109,494	90,529	
機械警備費	29,348		29,348	29,348	0	
設備保全費	201,199	0	201,199	113,211	87,988	
空調衛生設備保守	30,030		30,030	30,030	0	
消防設備保守	20,580		20,580	25,662	△ 5,082	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守	6,930		6,930	6,930	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	143,659		143,659	50,589	93,070	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	106,606	19,394	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	70,708		70,708		70,708	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれていません
支出合計	31,216,501	0	31,216,501	26,455,691	4,760,810	
差引	0	5,836,349	5,836,349	4,620,953	1,215,396	

自主事業費 収入	54,708	0	54,708	39,245	15,463	
自主事業費 支出	904,000	0	904,000	529,040	374,960	
自主事業 収支	△ 849,292	0	△ 849,292	△ 489,795	△ 359,497	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市白根地域ケアプラザ

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,975	4,775		4,969	5,893	-924	33,574	32,257	1,317			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)		4,975	4,775	200	4,969	5,893	-924	33,574	32,257	1,317	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	21,110	22,130	-1,020			0			0
	事務費	86	83	3	86	84	2	1,492	1,173	319			0			0
	事業費			0			0		249	-249			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	4,354	3,825	529	4,264	4,743	-479	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,354	3,825	529	4,264	4,743	-479			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)		4,440	3,908	532	4,350	4,827	-477	22,602	23,552	-950	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		535	867	-332	619	1,066	-447	10,972	8,705	2,267	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）			2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）						7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	気楽に健康ウォーキング	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康志向に関心ある地域の方への支援並びに交流の場と自然環境散策機会の提供。	5:地域		白根公園からふるさと尾根道、ズーラシアまで約3Kmのインターバル速歩を取り入れたウォーキング。最初、途中、最後3回の柔軟体操、ストレッチ、クールダウン体操の実施。(4/30、12/2実施)	2	24
2	しらねポッチャ	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	外出の機会を作り、体と頭を動かしていただき、地域の人達の世代を超えた親睦を図る事を目的とする。	5:地域		白根地区スポーツ推進委員協力の下、準備体操、ポッチャの練習・チーム対抗戦を行う。(7/28、8/25実施)⇒サークルとして自立・後方支援。(9/29、10/27、11/23)	5	97
3	大人の書道教室	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方を対象に書道体験を通して①姿勢矯正に役立つ②集中力がアップする③気持ちがスッキリし、ストレス解消④脳の活性化を図る ことで、健康増進を目的とする。	5:地域		講師の指導により、レベルに合わせ書道の基本から学ぶ。文字の上達だけでなく、正しい姿勢と、心身を落ち着かせて自分と向き合う時間を大切にすることを学ぶ。(6/7、7/5実施)⇒サークルとして自立。(10月)	2	19
4	自転車安全講習	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で活動している人達の交通安全と違法意識の向上、親睦を図る事を目的とする。	5:地域		旭警察署交通課の警察官からパワーポイントを使用した、座学による自転車を中心とした安全講習をしていただく。(9/12実施)	1	14
5	ポジティブメイク	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者を対象に、セルフマッサージ&メイクを学び、引きこもらず自信を持ち明るい気持ちで外に出るきっかけを作る。	1:高齢者		参加者の手持ち化粧品を使い、セルフマッサージと眉のワンプointメイクを学びセルフメイクができる様にする。(4/15実施)	1	14
6	にこにこサロン	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援として、親子・参加者間の交流の場を提供。親子のコミュニケーション、気分転換、仲間づくりを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		旭図書館読み聞かせボランティア「手遊びと絵本の読み聞かせ」と、月毎にテーマを決めたミニイベントを開催。外での活動も視野に入れた内容にする。気軽に参加できるように時間内の入退出自由。(毎月第3火全11回実施※3月除)	11	147
7	子育てママのセルフケア	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育てに忙しいママ世代を対象に、忙しい中でも自身の健康に関心をもつ機会を提供し、合気道を通して身体に負担の少ない動作を学ぶ。	3:養育者及び乳幼児		合気道の原理を活かした姿勢指導で、負担の少ない身体の使い方を学ぶ。ストレスを軽減する意識の使い方。(6/24、7/8実施)	2	7
8	ドキドキハロウィン	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児対象にした子育て支援事業。エリア内の保育園の園児と共にハロウィンのイベントを楽しみながら交流する。	3:養育者及び乳幼児		ケアプラザから猪子山広場まで、仮装でウォーク。広場内に3か所くらいゲームをしながらスタンプを集めてもらう。最後に参加賞を配り、記念写真を撮って現地解散。(10/31実施)	1	29
9	家族deチャレンジ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子や家族で取り組む家族参加のニーズに応える子育て応援企画。講師を地域活動団体に依頼し、参加を通じてケアプラザの周知と地域活動の紹介、支援に繋げる。	4:子ども・青少年		デイクャンプ、芋ほり体験、廃材を活用した木工工作を家族で行う。(5/12、8/17、10/14実施)	3	87
10	障害理解講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ジュニアボランティア、地域の希望者と共に、視覚障がい者の施設を見学し、視覚障害への理解を深める。	5:地域	2	民生委員児童委員協議会と共催。ライトセンターの見学会を実施。 ①当事者による視覚障害理解講座、②誘導体験、③施設見学。(8/4実施)	1	14
11	ステップアップ研修(白根地区チームオレンジ)	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	横浜市チームオレンジモデル実施。認知症本人も社会参加できる地域づくりについてを中心にステップアップ講座を開催	5:地域		地域の方々が集まる場に出向き、認知症サポーター養成講座・ステップアップ研修を行い認知症の本人・家族が暮らしやすい地域を目指す。(5/31、7/3、2)	3	95
12	オレンジガーデン(白根地区チームオレンジ)	令和5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	横浜市チームオレンジモデル実施。認知症本人と家族の社会参加の場づくりと仕組みづくり	1:高齢者	5	老人福祉施設福寿荘の中庭を借りて地域のボランティア、認知症当事者、家族と共に、ガーデニングを実施。地域の中で住民主体のチームオレンジの活動になることを目指す。(第1、3水曜日実施)	24	181
13	白根ケアプラ大学	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	継続的に行える健康増進の講座の展開。新しい繋がりや通いの場となり、地域との関わりを増やす。	1:高齢者		地域住民を対象に、ロコモ予防・認知症予防・お口のお手入れ・栄養等を総合的に学ぶ。(6/19、7/17、8/21、9/18、10/16、11/20、12/18、1/15、2/19実施)	9	132
14	出張相談会@スマイルカフェ	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	スマイルカフェ参加者の個別相談に応じ、地域包括支援センターの機能の周知を図る。	5:地域		地域の方が運営する認知症を学ぶ・スマイルカフェにて、情報提供・個別相談コーナーを設置。必要時、個別相談に応じる。(毎月第2日曜日スマイルカフェ開催時実施8月はカフェお休みにて計11回)	11	314



■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：発展させるねらい	2：福祉保健活動に発展させることをねらうとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	白根公園ハマトレ体操	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍の中における、交流の場の減少や運動不足による筋力低下を予防する目的。	5:地域		白根公園でハマトレサポーターズ・ボランティアの協力を得て、毎週月曜日に30分程度の運動習慣を実施。また夏休み中の子供の参加も促し多世代交流を図る。(7/22～8/26の毎木曜日実施)	6	96
16	白根運動サークルツアー	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	元気づくりステーションの活性化と介護予防の普及啓発を目的として、地域の介護予防の拠点となっている元気づくりステーションの見学会を実施する。	5:地域		白根エリアで活動している3つの元気づくりステーション(いきいき白根6/4、ハッピーステップ5/20、のんびりゆったり体操6/21)の見学会を行った。	1	16
17	ケアプラ文化祭	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体Ⅱの文科系サークル対象に、日頃の活動の成果を発表する場を作り、ケアプラの周知と参加団体同士の交流を深める機会とする。希望する団体には体験コーナーを設け、新規メンバー募集の支援とする。	5:地域		参加団体を募集し企画、運営の手伝い、展示準備を団体と一緒にを行い、2日間の展示・体験コーナーを実施。(1/17、1/18実施)	1	113
18	ケアプラ音楽サロン 白根音楽サロン	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体Ⅱのダンス系、音楽系サークルを対象に、日頃の活動の成果を発表する場を作り、ケアプラの周知と参加団体同士の交流を深める機会とする。	5:地域		16団体を4日間に割り振り開催。発表中心と参加型の団体を振り分けた。(9/23、10/8、11/12、12/10実施)	4	297
19	登録団体説明会	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体Ⅰ、団体Ⅱ向けに説明会を通して、施設利用についての確認事項等を周知する。	5:地域		団体Ⅰ・Ⅱに分けて実施。新型コロナ5類移行に伴う施設利用方法並びに夜間利用・利用ルール等の確認を行う。(5/31実施)	1	54
20	行政書士個別相談会	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	行政書士の先生に個別相談をする機会をケアプラ内で設けることで、権利擁護の普及啓発を推進する。	5:地域		行政書士の先生2名に、各組40分程度ずつ3組を目安に無料でご相談に乗っていただく。(5/16、9/26、1/25実施)	3	21
21	司法書士個別相談会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	法律等に関する相談に、より専門的に対応できるよう実施。成年後見制度の普及啓発と、地域ケアプラの総合相談窓口としての役割を周知させる目的。	5:地域		司法書士の先生2名に、各組40分程度ずつ3組を目安に無料でご相談に乗っていただく。(7/8、11/21、2/13、3/13実施)	4	23
22	消費者被害防止講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	興和台自治会おしゃべりサロンにて消費者被害防止講座を実施し、高齢者の権利擁護を推進する。	5:地域		消費者被害の現状について情報共有、実際の手口を音声動画や寸劇を通して体感して頂く。また、地域で見聞きしている消費者トラブル等について情報交換をする機会を設ける。(6/15実施)	1	22
23	千羽鶴サロン	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	千羽鶴作成を目的に地域各世代の交流の場提供並びに社会貢献による平和への祈り。誰でも参加できる定期的開催できるサロンとして新しい集いの場を目指す	5:地域	1, 2, 3, 4, 6	数グループのテーブル設置によるサロン方式。参加者以外来館者等にも作成を依頼し戦没者追悼式又は団体等へ送り、結果を広報誌へ掲載。(9/29、10/27実施)	2	36
24	広報誌ボランティア	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	広報誌折りボランティアを通して認知症、障がい、高齢者、地域、子どもの社会参加の場とする	5:地域	1, 2, 3, 4, 6	ボランティアとして印刷済みのケアプラの広報誌「ふれあい広場」を配布できるように折る作業。交流の場となるよう会話をしながら作業のできる環境を作る。毎月定期的にいうことで、新たな交流ができることを期待する。(6月～毎月25日実施)	10	75
25	筋骨元氣	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食が細くなってしまう高齢者に向け、足りない栄養・バランスの取れた食事の摂り方を学ぶ。健康寿命を延ばし生き生きと過ごすきっかけづくりとする。	1:高齢者		食が細くなり栄養が偏りがちな高齢者に向けて骨・筋肉に必要な栄養を学ぶ。普段の食事に取り入れやすいメニューの紹介と試食会を開催する。(9/27実施)	1	18
26	バ/とあそぼう	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て家庭の支援するとともに、普段あまり接点のない、「父親」と「地域」のつながりの場をつくるきっかけづくりをする。	3:養育者及び乳幼児		子どもにウケる！絵本の読み聞かせ＆「仕事×子育て」両立方法 ゆるくつながる横浜パパの子育て場。(12/14実施)子育てはじめの一步&体を使った遊び スライド・マット体操→グループワーク。(2/1実施)	2	26
27	教えてパティシエ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生対象の長期休み応援企画。調理工程だけでなく片付けまで行う事で子どもの自立性、協調性を養う。	4:子ども・青少年		地域で活躍中のパティシエを講師に子供たちがお菓子作りに挑戦する。(8/4実施)	1	14
28	書初め広場	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援と、書初めを通して日本古来の伝統文化を継承すると同時に、幼児・小・中学生を持つ家庭にケアプラを周知するきっかけとする。	4:子ども・青少年		習字経験のあるサークルや地域の中高生に活動の補助を依頼し、書初めができるスペースを提供する。終了後は、ケアプラを周知できる内容を取り込んだミニゲームを実施し、ケアプラをより理解していただく機会とする。(12/26実施)	1	19
29	調理室衛生活用講座	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	調理室を使用する主要6団体への衛生知識の向上と器具等の洗浄方法	5:地域		旭区福祉保健センター生活衛生課からの指導講義。調理室利用6団体による調理室清掃(器具等の整理洗浄含む)。(7/18実施)	1	13

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
30	人生会議上映会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	「人生会議」や「もしも手帳」について地域の方々に理解を深めていただく。	5:地域		認知症カフェ「スマイルカフェ」にて横浜市作成の「人生会議」短編ドラマを視聴し、参加者同士でこれまでのこと・これからのことを話す機会を設ける。(4/14実施)	1	29
31	癒介市場介護者サロン	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	これから介護をする予定のある方、介護を経験した方、「介護」をキーワードにどなたでも参加可能な集いの場とする。	5:地域		孤独な介護にならないよう、介護者同士が情報交換や、悩みを話せる場をつくる。(4/18、6/20、8/15、10/17、12/19、2/20実施)	6	30
32	真鍋先生を囲む会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	協力医と担当エリア近辺のケアマネジャーが顔の見える関係性を構築・深化させる目的。	6:事業者		協力医とケアマネジャーを招いて、疾患別ケアについての意見交換会を実施する。(4/30実施)	1	20
33	旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出展	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザについてブース来場者に知っていただくための機会とする。	5:地域		・パネル展示 ・地区別計画及びケアプラザ広報紙の配布 ・ミニゲーム企画 ・啓発グッズ配布 ・10月20日(日)開催	1	700
34	クッキー作り学習	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	白根学園校外学習を通じて、地域を知る、繋がる、交流のきっかけづくりとなるよう支援する。	4:子ども・青少年	2	ケアプラザの調理室、多目的室を利用して、白根学園のぞみの指導の下、不動丸小学校支援級の全学年と先生(支援員含む)でクッキーづくりを体験する。(12/24実施)	1	37
35	交流ポッチャ	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	上白根北中2年生の職場体験を受入れ、一緒に講座を行う。	4:子ども・青少年	2, 5	上白根北中2年生4名の職場体験を受入れ、地域有志、精神障害者作業所「むくどりの家」、生活介護施設「しえん」のみなさんと一緒にぽっちゃを行う。中学生には準備、片付けと、ケアプラザの役割の周知などを行う。(1/23実施)	1	21
36	ケアプラザ大掃除	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体Ⅱに向け、保健福祉活動対象事業とし、ボランティア活動を推進する。また、サークル間の交流の場とする。	5:地域		白根地域ケアプラザの大掃除を実施。約30名の募集をかける。当日は各部屋に人員を分け、分担し清掃を行う。(11/29実施)	1	37
37	つるし雛まつり	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の協力者につるし雛などを出品していただき、ホール、廊下、壁面に飾り、伝統を継承する	5:地域		つるし雛まつり保存会の方々の作品をケアプラザに飾り、地域の方々やケアプラザご利用者、及びご相談等での来館者に作品を鑑賞して頂き、季節を感じる時間を過ごして頂く。(2/28-3/15実施)	1	852
38	シニアボランティアポイント登録会	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	元気な高齢者が、ボランティア活動を通じて、本人の健康維持と介護予防、社会参加・地域貢献を通じた生きがい作りの促進を目的とする	1:高齢者		・よこはまシニアボランティア事業の概要 ・ボランティアとは ・ボランティア初心者向け説明 ・質疑応答 ・登録カード配布 (6/4実施)	1	18
39	映画上映会(白根地区チームオレンジ)	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	世界アルツハイマーで併せて映画鑑賞を機に、認知症を身近な問題であり我がこととして考えて頂く。	5:地域		映画「ベトナムの風に吹かれて」上映会。世界アルツハイマーデーと、認知症の正しい知識と理解についての普及啓発に関するミニ講話。(9/21実施)	1	48
40	基本のき	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	男性をメインに共同作業を通じて交流、つながりのきっかけ作りをする。また、地域活動ができるよう支援する。	5:地域		料理初心者の男性を対象に、料理の基本と栄養バランスを考えた献立を学ぶ。また、調理道具や片付け方のコツなども取り入れて、家庭でも家事に参加できるようにする。(10/24,11/21,12/19実施)	3	32
41	4.スタンプラリー(白根地区チームオレンジ)	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	旭区徘徊SOSネットワーク協賛店を巡るスタンプラリーを開催。認知症になっても安心して暮らし続けられる町白根を体感する。	5:地域		ご協力して頂ける旭区徘徊SOSネットワーク協賛店にチームオレンジののぼり旗、スタンプを設置。地域の方に、認知症を支える多くの商店や協力機関があることを知って頂く。(10/26～11/11実施)	1	420
42	ラジオ体操講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ラジオ体操の正しい行い方を学び地域で実践する。	1:高齢者		地域で実際にラジオ体操を行っているサークルや団体、個人、ラジオ体操をこれから始めたい人を対象に正しいラジオ体操の形を学び、より効果的なラジオ体操を始めていただく。(11/29、2/25実施)	2	39
43	男の筋トレ教室	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の正しい身体づくりを学ぶ。	1:高齢者		興和台の60から70代の男性を対象に筋トレ講座を実施。自宅でできる筋トレを中心に実施し、また交流の機会を実施する。(11/23実施)	1	12



■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
44	ポッチャ交流大会	令和6年度	5：共催（１と３）	1：優先的に取り組み	PTA主催のポッチャ交流大会の開催に共催し、多世代交流の場につなげる。また、地域食堂とも連携し、食堂活動の周知につなげる。	4：子ども・青少年	5	鶴ヶ峯中ブロック交流会のポッチャ交流大会に共催し、地域高齢者に参加を依頼、多世代交流の場とする。 大会終了後、白根みらい食堂に子ども達が参加できるようPTAと白根みらい食堂をつないだ。(12/22実施)	1	63
45	みんなでエアロビクス	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	一人でも気軽に参加できる運動サロン継続的に行い、交流の場に発展するよう働きかける	1：高齢者		YouTubeの配信動画をプロジェクターで投影（配信者許可済）。動画に合わせて、体操、エアロビなどを行う。全体の進行と見守りはスタッフで行う。事前申し込み、当日参加も可。(12/11,1/8,2/12実施)	3	46
46	白根学園感謝祭	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	白根学園より依頼を受け、白根学園感謝祭で、ケアラザの周知のパネルを作成し、展示。ケアラザの周知と共に、白根学園と協働して行った、活動も合わせて発表。	2：障害児・者	5	感謝祭の開催時間中、4階ホールにケアラザの周知と共に、白根学園と協働して行った活動を合わせて展示発表。(12/7実施)	1	300
47	チームオレンジ交流会＆ボランティア育成(白根地区チームオレンジ)	令和6年度	7：共催（１と２と３）	2：発展させるねらい	認知症について正しい知識をもち、認知症になっても安心してらせるまち白根のために、普及啓発をする。当事者も一緒に楽しむことを大切に活動する。	1：高齢者	5	認知症について正しく学び、地域最大のイベント『白根カーニバル』でチームオレンジのブースを作り、ゲームの製作から当日の運営まで、ボランティアさんが行い、地域にアピールする(6/30,8/15,30,9/13,24,10/17,12/21,1/29,3/7実施)	9	138
48	白根カーニバル(白根地区チームオレンジ)	令和4年度	7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組み	認知症について正しい知識をもち、認知症になっても安心してらせるまち白根のために、普及啓発をする。	5：地域		地域最大のイベント『白根カーニバル』でチームオレンジのブースを出展。展示やゲームを通じた認知症の正しい理解・チームオレンジ活動の普及啓発、SOS協賛店スタンプラリーの参加呼びかけを実施。(10/26実施)	1	420
49	興和台秋祭り出展	令和6年度	7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組み	認知症について正しい知識をもち、認知症になっても安心してらせるまちの普及啓発をする。福祉用具がどのようなものか知る機会をつくる。	5：地域		興和台町内会の秋祭りにケアラザブースを出展。展示やゲームを通じた認知症の正しい理解・チームオレンジ活動の普及啓発、SOS協賛店スタンプラリーの参加呼びかけ、および福祉用具事業者の協力を得て車いす試乗体験を実施。(10/19実施)	1	50
50	エンディングノート書き方講座	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民を対象としたエンディングノートの普及啓発と、地域包括支援センターの機能の周知をする。	5：地域		老人会・桜親会の皆様に対象にエンディングノートの書き方講座を実施。「自分らしく生きる」ことについて具体的に考える機会にして頂く。(7/31実施)	1	12
51	エンディングノート～旅立った後～	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民を対象としたエンディングノートの普及啓発と、地域包括支援センターの機能の周知をする。	5：地域		老人会・八重桜を対象に「旅立った後」をメインとしたエンディングノート講座を実施。講師は葬儀社。(1/18実施)	1	19
52	寸劇で学ぶ認知症	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症の正しい理解と、地域包括支援センターの機能について普及啓発をする。	5：地域		認知症カフェ「スマイルカフェ」にてカフェスタッフ、キャラバンメイト、ケアラザで協力して認知症に関するオリジナル劇を上演。(2/9実施)	1	37
53	司法書士による遺言・相続基礎講座	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	個別相談会で最も多い相続について、地域の皆さんに基礎知識を得る機会をして頂く。	5：地域		相続登記の期限、法定相続、遺産分割協議、遺言書について等、遺言・相続の基礎について司法書士による講義を実施。(2/13実施)	1	16
54	エンディングノート講座～相続・遺言～	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	老人会・万年青会を対象にエンディングノート、相続・遺言を中心に講座を実施し終活のきっかけにして頂く。	5：地域		法定相続、遺言書、エンディングノートの活用等について司法書士による講義を実施。(2/15実施)	1	22
55	シニアの元気づくり教室	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	継続的に行える健康増進の講座の展開。新しい繋がり通いの場となり、地域との関わりが増える。	1：高齢者		ハマトレサポーターズ・白根を健康体操講座を実施。(1/30実施)	1	21
56	ケアマネジャー情報交流会	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャーの資質向上を目的とする。	6：事業者		ご利用者・ご家族からの要望で、ケアマネジャー交代、事業所交代と言われてしまう事例に対し、よりよいケアマネジメントが行なえるよう、ケアマネジャー同士での情報交換・事例検討実施。(2/10実施)	1	15
57	包括次年度アンケート	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の方を対象に次年度自主事業に対するニーズを調査する。	5：地域		白根地域ケアラザに来所した方に、いくつかの講座のニーズを探るアンケートを掲示、回答を募集し、集計を行った。結果は令和7年度事業へ活用する。(12/15-1/15実施)	1	155

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（１と２）      5：共催（１と３） 6：共催（２と３）      7：共催（１と２と３）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者 7：その他	
---	--	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
58	オレンジウォーク(白根地区チームオレンジ)	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症当事者と関わる心理的なハードルを下げる。当事者と一緒に歩くことで、認知症になっても地域と一緒に活動できることを実感する機会を持つ。	5:地域		当事者を含む小グループに分かれてSOS協賛店スタンプラリーをめぐる。その後、町内会館で参加者の交流会を実施。(11/4実施)	1	26